

特定事業と市民部会の取組の連携について

市民部会

①普及啓発ツール作成

気づきの機会を創出

障がい者の声や体験を基に、障がい者の周囲にいる市民に向けてメッセージを発信中

市民の行動変化を促進

- ・イラスト等を見て、声掛け、行動する
- ・イラスト等を見て、皆で考えるきっかけ

範囲の拡大

- ・公共施設を中心に発信
- ・民間事業者を含む特定事業へ範囲拡大

特定事業者への協力(連携)

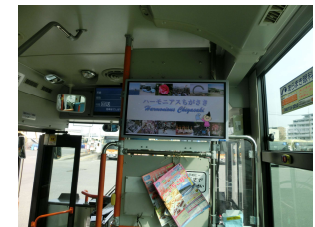
- ・市民の気づきの機会を増やす
- ・特定事業の達成率の向上
- ・市民部会の取組が特定事業との連携



市役所EVホール



JR茅ヶ崎駅自由通路



路線バス(神奈中)



コミュニティバス

特定事業者に対し照会を行い、
試行的に実施していきたい

②心のバリアフリー教室

- ・市内小学校で障がい者との対話を中心とする教室を開催

バリアフリー法の改正

- ・教育啓発特定事業が追加
→次期計画への反映(準備・検討段階)